

②各会計の実質収支額・資金剰余(不足)額

➤ 実質赤字や資金不足が生じている会計があるものの、地下鉄事業や水道事業など、大幅な資金剰余が生じている会計があるため、連結ベースの資金収支は黒字となっています。

一般会計等の財政状況(平成19年度)

(百万円)

会 計 名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高
一 般 会 計	1,596,439	1,592,626	3,813	434	150,476	2,817,036
土地先行取得事業会計	65,593	65,593	0	0	44,133	303,572
母子寡婦福祉貸付資金会計	534	344	190	0	61	2,353
心身障害者扶養共済事業会計	456	456	0	0	100	0
公 債 費 会 計	944,499	944,499	0	0	524,567	0
一 般 会 計 等	2,160,953	2,156,950	4,003	434		3,122,960

(*)「他会計等からの繰入金」は、基金からの繰入金を含んでいる。

(*)2「一般会計等」欄の「歳入」及び「歳出」の金額は、会計間の重複額を控除した純計額である。

公営企業会計等の財政状況(平成19年度)

(百万円)

会 計 名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債) 現在高	左のうち一般会計等繰入見込額
国民健康保険事業会計	323,392	361,966	△ 38,574	△ 38,574	48,100	-	-
老人保健医療事業会計	233,339	236,224	△ 2,885	△ 2,885	18,082	-	-
介護保険事業会計	154,203	151,083	3,121	3,121	23,523	-	-
食肉市場事業会計	2,634	2,634	0	0	1,596	1,069	804
市街地再開発事業会計	18,709	18,709	0	0	9,589	235,701	182,871
駐車場事業会計	1,845	1,845	0	0	-	5,419	-
有料道路事業会計	1,181	1,181	0	0	725	2,257	-
自動車運送事業会計	22,897	24,401	△ 1,504	△ 5,731	2,513	21,436	9,303
高速鉄道事業会計	172,731	150,190	22,541	29,400	14,657	754,264	92,775
水道事業会計	73,854	66,521	7,333	24,565	218	253,632	3,551
工業用水道事業会計	2,077	1,852	225	2,734	4	2,997	6
市民病院事業会計	42,969	43,419	△ 450	△ 12,337	10,645	59,133	48,549
中央卸売市場事業会計	7,832	9,283	△ 1,451	△ 12,566	3,320	76,510	37,503
港営事業会計	22,617	23,175	△ 558	-	1,741	193,113	-
下水道事業会計	82,469	77,791	4,678	13,321	36,853	577,304	349,269
公 営 企 業 会 計 等 計				1,048		2,182,835	724,630

(*)法適用企業に係るもの以外のものについては「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。

(*)2「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△～)で表示している。

(*)3「他会計等からの繰入金」は、基金からの繰入金を含んでいる。

(*)4「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。